

福祉

提案・意見

宮山小学校の学童保育について

ひまわり学童さんでお世話になっていますが、来年〇年生になると新一年生の人数によって、退所しなければいけないかもしれません。

宮山地区は地形的にも特殊で、小学校から自宅までもすごく遠く、また、猛獣等の出現の恐れもあるところや大通りから外れ死角となるような所を通らないと自宅には帰れません。

でも、新しい団地が増え子供の数は増え、昔と違い両親共働き世帯が多いのに、学童保育が狭いため入所できない方もいらっしゃいます。

このような状況をどうか早急に改善していただけないでしょうか？

学童の先生方も市と学校が了承していただければ現在の場所に二階建ての建物に建て替えたなら入所人数も増やせられ、子供達ものびのび過ごせると話されていました。

ファミリーサポートの利用も考えましたが1時間700円と高額であり、毎日の利用は難しいです。

これから、宮山地区は更に新しく団地が増えていく地域です。

どうか、安心して子育てと仕事を両立できるように早急に改善をよろしく願いいたします。

回答

放課後児童クラブについてのご意見をいただきありがとうございます。

放課後児童クラブの利用は、保護者が労働等で昼間家庭にいない小学生が対象ですが、共働き世帯の増加により、地域差はありますが利用者が増加しています。

そのような状況の中、定員拡充につきましては喫緊の課題であると認識しています。

放課後児童クラブの設置については、学校及び学校周辺の公共施設の活用を優先していますが、宮山小学校周辺には適当な公共施設や候補地がなく、苦慮しているのが現状です。

現在運営者において、定員拡充に向けて移転先の確認・準備をしており、市といたしましても、移転に向けて協力していく所存でございますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

今後とも、市政に対するご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。貴重なご意見ありがとうございました。

担当課

こども課（2017年11月回答） [11/11~17]

教育

提案・意見

平成29年度の運動会での組体操の実施状況と怪我などについて教えてください

平成29年度において小中学校における、運動会での組立体操の実施状況と、怪我の有無について教えてください。

去年は、骨折事故1件とその他の怪我が9件ほど発生したとお聞きしました。

各学校では、マニュアルを作成して組体操を実施しているともお聞きしています。

去年の怪我の情報を元にした、新たなマニュアル作成や指導は行われたのでしょうか？

よろしくおねがいします。

学校に通う子ども及び学校関係者にとって、有意義な学校生活を送られることを祈っております。

回答

子どもたちの健やかな成長を温かく見守っていただき、ありがとうございます。

昨年度、今後の組み体操について考える検討会をもち、児童生徒の安全・安心を第一と考え、「組み体操の実施は見合わせる」という方向性を出しました。そして、今年度、「体育的行事における事故防止について」という文書において、「大きな事故につながる組み体操については、実施を見合わせること。」と通知いたしました。また、組み体操に代わる集団演技などの体育的活動を実施する際には、練習におけるルールやマニュアルを作成すること、児童生徒の実態に即した演技構成や技を選定すること等も明記いたしました。その成果として、今年度、すべての学校が組み体操を見直し、集団演技・表現運動に工夫・変更して、組み体操にかかる怪我はありませんでした。

今後とも、伊勢市の学校教育にご支援・ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

担当課

学校教育課（2017年11月回答）〔11/11～17〕

その他

提案・意見

市長と語る懇談会の開催を要望します

今年で鈴木市長は任期満了となり、伊勢市長選挙が行われることになっていましたが、候補者が1名であったため、市長選挙は行われませんでした。

鈴木市長は、次の4年間について、どのようにして伊勢市の行政を行うのか、伊勢市民は、直接、考えを聞いたことがありません。

どうか来年度は、市長と語る懇談会を開催して、鈴木市長の考えを、伊勢市民に披露して欲しく思います。

よろしくおねがいします。

回答

市長の3期目となる市政運営については、今後、市議会の場、また広報いせ等を通じて市民の皆様にご報告させていただき予定でございます。

また、来年度の「市長と語る懇談会」の開催予定につきましては、現在のところ未定でございます。開催することが決定しましたら、広報いせ、市ホームページ等でお知らせさせていただきますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

担当課

企画調整課（2017年11月回答）〔11/11～17〕

その他

提案・意見

議会報告会を開催してください

先日、伊勢市議会議員選挙が実施され、新たな市議会議員が誕生しました。

そこでお願いです。

来年度に、議会報告会を開催し、今後4年間の伊勢市議会について、伊勢市民に対して報告をして欲しく思います。

また伊勢市議会基本条例及び議員政治倫理条例についても、報告をして欲しく思います。

これは、伊勢市議会基本条例の第8条の3に記されています。

よろしくおねがいします。

回答

御要望いただきました議会報告会の開催につきましては、先の9月定例会において議会基本条例を制定し、同条例の第8条の3では「議会は、議会報告会等の市民との意見交換の場を多様に設け、市民からの政策提案の機会の拡大を図るものとする。」と謳っております。

この度、市議会議員の改選があり新たな体制となりますが、条例に則した議会活動が行えるよう、御意見のあった点も含めて広報及び広聴のあり方を検討してまいりますので、御理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

担当課

議会事務局（2017年11月回答）〔11/11～17〕

その他

提案・意見

消防職員採用試験の一次試験合格者数について

今回、消防職員採用試験を息子が受けました。結果は残念ながら不合格でした。

採用試験の方法は、一次が筆記試験で二次が面接でした。一次試験は成績の良い順に合否が決まります。しかし、二次試験では、一次試験の成績は、考慮されず、一次合格者全員が、ゼロからのスタートだそうです。このような試験方式だと、権力者が思っている者を合格させるために一次合格者数を増減させ、その者を通してから二次試験で権力を発動し合格させるという方法が考えられます。実際毎回一次合格者数の倍率は変わっていると聞いています。そこで、いらぬ疑いを持たれないためにも条例に「一次試験合格者数は、採用人数の〇倍とする。」と明記するべきではないでしょうか。そして、試験問題とその時の合格者の最低点数を「広報いせ」に公表してもらいたい。そうすれば自分の成績は、情報公開請求をして知ることができると思うので、その点数と比較してまた来年の目標としたいと思います。

回答

ご意見をいただきました件につきまして、回答させていただきます。消防職員採用（任用）につきましては、消防組織法の規定に基づき決定しています。

採用試験の内容につきましては、掲示しました伊勢市消防職員試験案内のとおり、第1次試験が教養試験、適性試験、体力試験、第2次試験が口述試験、作文試験、健康診断となっています。

また、採用試験の方法については、地方公務員法及び伊勢市消防職員任用規程の規定に基づき試験を実施しています。

第1次試験の合格者数が年度により増減する主な理由といたしましては、実施する年度により募集人数の変動やその他受験生の受験状況によるものです。

試験結果につきましては、本人への開示は行っていますが、採用試験の試験問題の公表につきましては、委託業者との委託契約の中で複写、転写、公表することが一切できないこととなっていますので、ご理解をお願いいたします。

担当課

消防本部総務課（2017年11月回答）〔11/11～17〕